

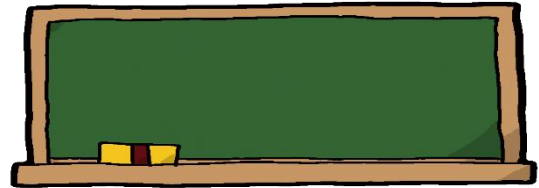
今後の教育活動について

北海道では、新型コロナウイルス感染に関する「緊急事態宣言」が、6月20日（日）をもちまして解除されましたが、札幌市が7月11日（日）まで「まん延防止等重点措置」がとられるなど、厳しい状況が続いています。

緊急事態宣言下では、本校では、異学年で交流する授業を行わないでいましたが、6月21日（月）からは、体育館やホールでは、二つの学年までの授業等を可能としました。縦割りなど異学年での教育活動を重視している本校にとって、やっと野幌らしい活動が少しできるようになりました。今後も、文部科学省から出されている「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～学校の新しい生活様式～」をもとに、感染対策を十分にとりながら教育活動を進めてまいります。



5～6月の教育活動



愛林少年団結団式

5月28日（金）に「愛林少年団結団式」が行われました。今年は、感染防止を図るため、6年生だけがホールに行き、他の学年は各教室で6年生の様子をテレビで見る形をとりました。また、今年度も、例年来校していただいているPTA会長、森林官、林業技士の方々は、来校を控えていただきました。

愛林少年団の団長、班長の紹介、団長のあいさつ、テーマ発表、1年間の活動の発表（春の森の日、土器づくり、原始林スクール、秋の森の日、冬の森の散策等）をしました。今年度も、新型コロナウイルス感染防止のために例年のような活動ができない場面もありますが、感染に十分に気をつけながら、実施していきたいと思えます。



春の森の日

6月1日（火）に「春の森の日」がありました。当日は晴天で、絶好の「春の森の日」日和となりました。緊急事態下ということもあり、上の学年が下の学年に教えるなど他学年との交流は行わず、各学年のみの、遠足的な活動になりました。感染対策をとりながら活動しました。

各学年で距離は違いますが、森の中をしっかりと歩き、登満別園地等でおいしいお弁当、おやつを食べ、その後は、学年ごとにレクリエーションを楽しみました。3、4年生は秘密基地をつくっていました。

青空の下、各学年がとても楽しく活動ができました。



6年生と1年生の交流授業

6月21日（月）に、緊急事態宣言が解除され、他学年との授業交流もよいことにしました。早速、6年生と1年生の交流授業が行われました。6年生は1年生にラジオ体操の仕方、なわとびの跳び方などをやさしく教えてあげていました。最後には6年生と1年生でドッジボールをして楽しみました。本来の野幌小らしく、異学年と楽しく交流しながら学習できました。



クラブ活動

6月21日（月）に今年度初めての「クラブ」が行われました。3～6年生が、○レクリエーションクラブ ○屋内ゲームクラブ ○パソコンクラブ ○スポーツクラブ ○理科実験クラブ ○手芸・工作クラブ の6つのクラブに分かれ、それぞれのクラブ活動を楽しみました。



PTA春の資源回収

6月17日（木）に「PTA 春の資源回収」が行われました。江別資源さんに野幌小学校校区の各地区をまわっていただき、資源を回収しました。野幌小学校体育館前の資源小屋では、PTAのボランティアの方に来ていただき、分別作業をしていただきました。資源小屋には、地域の方や校区家庭、特認家庭からのたくさんの資源がありました。ご協力、ありがとうございました。



7月の主な学習予定

- ・参観日（2日（金））・・・先日、プリントでもお伝えしたように、今回は授業参観のみになります。学級懇談等はいりません。
- ・情報モラル講演会（9日（金））・・・5年生、6年生を対象に行います。インターネットやゲームとの望ましいつきあい方について、講師の方を招いて学習します。
- ・運動会（17日（土））・・・今年度も規模を縮小し、午前中だけの開催となります。詳しくは後日配付されるプリントをご覧ください。
- ・土器づくり（21日（水））・・・夏休み開始日の前日に、愛林班ごとに、土器づくりを行う予定です。セラミックアートセンターで加工された粘土をもとに、土器の形を作る予定です。

《江別市立野幌小学校》

TEL：382-2151 FAX：382-2152

mail：nopporo-es@ed.city.ebetsu.hokkaido.jp